

2024年5月23日

日本小児外科学会会員各位

日本小児外科学会専門医制度委員会  
施設認定委員会委員長 木下義晶  
専門医認定委員会委員長 岡島英明  
庶務委員会委員長 古村眞

この度 2024年4月5日、NCD事務局より以下【ご報告とお詫び】の連絡がありました。

日本小児外科学会専門医制度委員会では本件に関しての対応を協議し、以下を確認し、今後の対応を協議いたしましたので会員の皆様へお知らせいたします。

#### 確認事項と今後の対応

- ・ 今回の不具合で会員への不利益は認められないと考えられる。
- ・ 不具合は NCD 検索システム運用開始当初から生じていたのに対して、専門医申請書類の事務局での保管期間が5年のため、過去に遡った調査が不可能である。
- ・ NCD に対しては詳細な原因と今後の対応を回答していただくように依頼する。

#### 以下、NCD事務局よりの連絡

=====

【ご報告とお詫び】小児外科専門医/指導医更新システムのデータ連携に関する不具合に関しまして

この度、ユーザーのお問い合わせから、症例登録システムから検索システムへデータを連携する際のプログラムの不具合で、特定の条件下で、患者の手術時年齢が外科専門医システムに連携された時に実際より1歳若く算出されることがNCD検索システム運用開始当初からの不具合として確認されました。

本件の影響により、誤って「16歳未満の小児症例」として判定されてしまっていた症例があることもわかりました。

小児外科専門医・指導医の更新申請においては、外科専門医の小児対象症例を用いておられますため、こちらの影響を受けております。

この度はご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

影響の範囲は下記の通りとなります。

- 誤った手術時年齢の算出により、誤って「小児症例」の判定がなされていた症例  
8151 例 (10360 名の医師に影響あり)

NCD の検索システム上では、申請された方・申請完了された方のデータを持っていないため、実際に小児外科専門医/指導医更新申請で影響を受けた方は把握できないのですが、上記 10360 名のうち、本来は「小児症例」でない症例がカウントされていることで申請を完了された方がおられる可能性がございます。

この度はご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。

重ねてお詫び申し上げます。

=====

以上